

## TWO HEART ワーハート

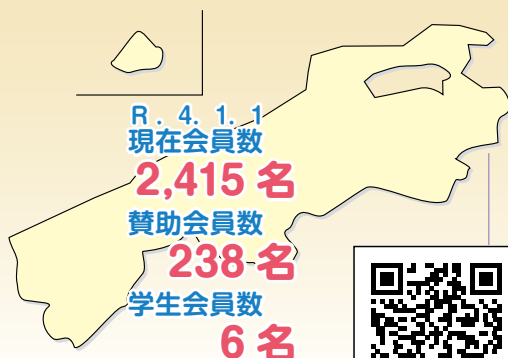
2022/1/1  
第58号  
新春号



### INDEX

「島根県看護連盟創立60周年記念式典」

- |                                |                           |
|--------------------------------|---------------------------|
| ● 島根県看護連盟会長挨拶 ……2              | ● 医療現場のレポートI ……6          |
| ● 島根県看護協会会長挨拶 ……2              | ● 島根県看護連盟会員入会案内 ……6       |
| ● 島根県看護連盟<br>創立60周年記念式典、講演 ……3 | ● 医療現場のレポートII ……7         |
| ● 日本看護連盟会長挨拶 ……4               | ● 男性育児休暇取得アンケート結果報告 ……8   |
| ● あべ俊子衆議院議員挨拶 ……4              | ● ポリナビワークショップ in 島根報告 ……9 |
| ● たかがい恵美子衆議院議員挨拶 ……5           | ● 公式 LINE アンケート結果報告 ……9   |
| ● 石田まさひろ参議院議員挨拶 ……5            | ● 選挙対策 ミニ知識 ……10          |
| ● 米田とき子松江市議会議員挨拶 ……5           | ● お知らせコーナー ……10           |
|                                | ● 広告・編集後記 ……10            |



島根県看護連盟  
ホームページ



# 新年のご挨拶



島根県看護連盟 会長 川 合 政 恵

新年あけましておめでとうございます。

新たな変異ウイルス オミクロン株感染拡大の兆しに、またも、あの緊迫した状況に見舞われるのではと危惧されます。保健・医療・福祉の現場で職務に当たられている看護職の皆様のご苦勞を思うと、新しい年が平穩で幸せな年であるよう祈るばかりです。

さて、昨年の第49回衆議院議員選挙では、あべ俊子議員が6期連続当選（岡山3区）、たかがい恵美子議員が参議院議員から転戦し、衆議院議員（比例中国ブロック）初当選を果たされました。会員の皆様のご支援に感謝申し上げます。両議員の当選を喜び、国政での益々のご活躍を期待し今後とも議員活動を支援してまいりたいと思います。

本年は、第26回参議院議員選挙が実施されます。看護連盟組織代表候補者を国政の場に送るために、会員の皆様の揺るぎないご支援、ご協力をお願いいたします。

昨年は島根県看護連盟創立60周年記念式典を執り行いました。60周年を未来への飛躍台として更なる連盟活動の発展に向け、会員の皆様のご協力のもと活動していくことを申し上げ、新年のごあいさつといたします。

たかがい恵美子衆議院議員は、自由民主党島根県支部連合会所属の国会議員となりました。島根県の保健・医療・福祉等の分野において今後ご活躍いただけることとなります。



公益社団法人島根県看護協会 会長 秦 美 恵 子

あけましておめでとうございます。

日頃は、島根県看護協会活動につきまして、温かいご支援ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が県内でも広がり、看護職の皆さまには、病院のみならず、宿泊療養施設や在宅療養の場においてもご尽力を頂いていることに、敬意と感謝の意を表します。

さて近年、少子高齢化・人口減少が急速に進み、自然災害も頻発し、一昨年来の新型コロナウイルス感染症の蔓延等、私たちを取り巻く状況が大きく変化し、看護職の果たす役割は益々大きくなっています。

このような状況の中で、2025年さらには2040年を見据えた社会保障制度改革が進んでいます。少子・超高齢・多死社会における保健・医療・福祉体制の再構築は、看護職が直面する大きな課題です。

看護協会は昭和34年に、政治団体である日本看護連盟を設立しました。今日まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正・労働条件・看護教育の改善などに大きく貢献していただいています。

今年は、第26回参議院選挙の年です。原点回帰、看護職の代表を政策決定の場に出すというミッションがあります。皆さま一緒に頑張りましょう。本年もどうぞ よろしくお願い致します。



# 島根県看護連盟創立 60 周年記念式典、記念講演

12月3日(土) 細田博之衆議院議長をはじめ県選出国會議員の方々、丸山県知事、県議會議員の方々、秦協会長のご臨席のもと、60周年記念式典を開催しました。会員施設の看護管理者ら32名にご出席いただきました。連盟活動に貢献された方々に会長表彰と感謝状をお贈りしました。

## 【会長表彰】 敬称略

|     |                               |       |       |       |       |
|-----|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 功労賞 | 桶田 貢                          | 飯野 泰子 |       |       |       |
|     | 佐々木悦子                         | 高橋百合子 |       |       |       |
|     | 金築 初枝                         | 笹尾 孝美 |       |       |       |
|     | 岸高奈美子                         | 森 ちつる | 松原みどり | 月坂美智代 | 安田 和子 |
| 奨励賞 | 中島 彰吾                         | 真野 靖  |       |       |       |
| 感謝状 | 東洋羽毛中四国販売株式会社 島根営業所 有限会社 江陽印刷 |       |       |       |       |



受賞された会員の皆様

## 【記念講演】

演 題 「新しい時代に向けての看護と政治」

講 師 公益財団法人 日本訪問看護財団

理事長 清水 嘉与子 先生



連盟設立当初から共に歩んでこられた先生のご講演から、戦後 GHQ の動きや歴代看護系国會議員のこと、先生の議員としての実績など、本だけでは読み取れない看護の歴史を改めて学ぶことができました。

また、「これからは地域看護が重要になり、ナースプラクティショナーのような役割期待が求められる。未来のことは、現場の皆様が考えて取り組んで欲しい。」と激励されました。

(記念講演の内容については、記念誌に掲載します。)

## ● DVD 作成し上映しました

60周年の節目に「島根県看護連盟活動」のDVDを作成しました。「患者、利用者に寄り添う」看護を大切にできるような仕組みづくりのために、今後もみんなで連盟活動をしていきましょう。

昭和36年11月に政治団体「日本看護連盟島根県支部」として設立し、平成17年リフォーム連盟として組織再編により「島根県看護連盟」に改称し、今年で60周年を迎えました。これまでの60年に及ぶ看護連盟活動は、私たち看護職が看護の発展、処遇改善や地位向上を目指してきた歴史であり、今に繋がる成果ともいえます。

社会状況の変化に伴い看護を取り巻く環境も変化していきます。看護の諸問題の中には、政治的な手段でしか解決できないことが多くあります。今をよりよく、そして未来を明るくするために、政治への関心を高め、今後も共に歩む機会になることを願っています。



# 新年のご挨拶



日本看護連盟 会長 大 島 敏 子

初春のお喜びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染症対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、中国ブロック単独比例で高階恵美子議員が、岡山三区からあべ俊子議員が比例当選を果たしました。お2人の国会でのご活躍を期待しております。皆様のお力添え、ありがとうございました。そして、今後、島根県に事務所を構えることになりました高階議員のご支援ご鞭撻を、どうぞ、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

2022年の干支は、壬寅（みずのえとら）。「妊」の一部として「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさが感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。



衆議院議員 あ べ 俊 子

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。長い戦いではありましたが、看護師皆さまのご協力のもと新型コロナワクチンの接種も進み、コロナ禍からの復興に明るい光が見えております。

今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。タスク・シェアリング／タスク・シフティングを進めるには、人員確保が必須であり、看護師の

仕事を支える看護補助者の確保も必要です。

先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。専門性の高い看護師による訪問看護の実施への適切な評価も望まれます。

本年も看護職の働く環境整備に努力して参る所存です。政策立案の基本は現場にあります。引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



## 第49回衆議院議員選挙 看護職候補(中国ブロック)選挙への取組み

あべ俊子候補への選挙協力は、選挙区岡山3区へ役員3名が応援入りし支援者拡大活動に協力、選挙運動期間には役員・支部長が電話作戦を行なった。

たかがい恵美子候補については、県内会員施設を回り、「参議院から衆議院への転選」の決意を情報提供。公示後に中国ブロックから比例単独での出馬となること、併せて選挙方法について電話による情報提供、支援を呼びかけた。





## 衆議院議員 たかがい 恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。島根県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならぬ状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



## 参議院議員 石田 まさひろ

島根県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いの1年になりました。現場は緊張と不安、疲弊の連続だったことと思います。それはコロナ最前線で戦う人だけでなく、すべての保健・医療・看護等の現場でも同様です。看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。島根県看護連盟の全ての皆様に心より感謝申し上げます。今後、経口治療薬の普及やワク

チンの3回目の接種が進み、現場の負担軽減につながっていくことを期待しています。そしてアフターコロナのスタートが切れるよう引き続き努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会对策委員会副委員長（厚生労働担当）を拝命しました。国会の運営が円滑に進むよう、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして何より看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じることのできる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



## 松江市議会議員 米田 ときこ

健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。2020年からの新型コロナウイルス感染症により、日夜の看護業務や生活の場面で、様々な制限による変化から心身ともにご苦労なされたことと存じます。県内では昨年の11月頃は感染者が減少しゼロの日が増えていました。ツーハートが届くころに第6波の感染が拡大していないことを祈るばかりです。昨年は、皆さまのお力を頂き2期目の当選を果たすことができました。感謝申し上げます。今期は経済委員会、まちづくり特別委員会に所属しています。4年間の教育民生委員会での経験を活かし、新たな松江市の方向性を考えていきます。私の原点は、皆さまや地域の方々の声が活動の原点です。今後も「皆さまの声」を「持ち前のフットワーク」と「ネットワーク」でしっかり受け止め、皆さまが安心して働けるそして暮せるまちづくりを目指します。更に新型コロナウイルス感染症の予防策や頻発する災害に、防災・減災対策を推し進め、住んで良かった、住み続けたいまちづくりを進めて参りますので今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

の経験を活かし、新たな松江市の方向性を考えていきます。私の原点は、皆さまや地域の方々の声が活動の原点です。今後も「皆さまの声」を「持ち前のフットワーク」と「ネットワーク」でしっかり受け止め、皆さまが安心して働けるそして暮せるまちづくりを目指します。更に新型コロナウイルス感染症の予防策や頻発する災害に、防災・減災対策を推し進め、住んで良かった、住み続けたいまちづくりを進めて参りますので今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 働き方改革一夜间勤務体制の工夫と課題 (夜勤専従者導入)

### 夜勤専従者の活用で WIN-WIN な働き方を模索する



松江市立病院 看護局長 吉岡佐知子

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少によって、看護師確保も年々難しくなっています。育児や介護との両立など働く職員のニーズも多様になる中、どのような勤務体制であれば、専門職として働きがいをもって長く働き続けられるのかを考えています。

その一つの方法として当院で導入しているのが夜勤専従者の活用です。前任の安達看護局長によって平成 25 年から試運用を始めた夜间勤務体制での工夫です。当時から、入院基本料の施設基準「夜勤時間 72 時間以下」をクリアするのが当院ではぎりぎりの状況で、起死回生の一手という思いでの導入でした。導入に際しては、「夜勤専従をやってくれる人はいるだろうか…」との不安も少なからずありましたが、いざ職員に向けて募集をかけると看護師数名が「やってみる」と手を上げてくれました。

月の平均夜勤時間に算入されない夜勤専従者を、ある一定数維持したいという気持ちはあります。しかし一方で、夜勤は心身ともにとても負担の大きなものです。夜勤専従者の勤務負担が過重とならないような配慮が当然必要となります。当院では、日本看護協会の『夜勤・交代制勤務に関するガイドライン』に沿って、「夜勤専従に当たって本人の意向を確認すること（選択可能）」、「夜勤時間数を 4 週間で原則 144 時間以内とすること」、「2 か月までの期限付きとすること」、「自律して夜勤を行える能力・経験を持つこと」を心がけています。



現在、常態的に 4～5 名の夜勤専従者が当院の夜勤を支えています。まだ課題もありますが、今では積極的に夜勤専従を希望する職員もいます。夜勤専従という働き方が、病院にとっての WIN ばかりではなく、職員にとっても WLB を整える WIN な働き方の 1 つになれば嬉しい限りです。

今後も、働きがいをもって専門職としての力を存分に発揮できる体制づくりに努めていきたいと考えています。



## 看護連盟会員 募集中

あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護と国民の健康福祉の問題解決を推進しています。

|      |             |                                    |
|------|-------------|------------------------------------|
| 正会員  | 年会費 9,000 円 | 日本看護連盟会費 5,000 円、県連盟会費 4,000 円     |
| 特別会員 | 年会費 9,000 円 | 正会員の経験を有し未就業で看護協会員でない方             |
| 賛助会員 | 年会費 1,000 円 | 看護連盟の主旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会できます |
| 学生会員 | 年会費 無 料     | 就学している看護学生の方                       |

お問い合わせ

事務局

TEL (0852) 27- 6361 FAX (0852) 27- 6417 E-mail : shima-kangoren@vesta.ocn.ne.jp



## 医療現場からのレポートⅡ

## 新人看護師の声



## ● 新人看護師 A さん（令和3年4月就職）

この半年を振り返ってみると、入職してから現在まであっという間だったと感じます。入職当初は環境に慣れることに精一杯で、緊張の毎日でした。少しずつ患者さんを受け持たせていただく中で、私が最も困難だと感じたことは、多重課題への対応です。患者さんに関わる中で、常に優先順位を考えながら行動することはとても難しく、まだまだ勉強中です。また、一人でケアや移乗を行うことが難しい患者さんも多いため、看護師同士で声を掛け合い、協力し合って業務を行うことも大切だと学びました。先輩方には、何か一人でできないことや困っていることがないかいつも気にかけてくださり、とても助けてもらっています。また、失敗したことや落ち込むことがあっても、先輩方に話を聞いてもらったり、同期と励ましあいながら頑張っています。

まだまだ知識や技術が不足しているので、積極的に学ぶ姿勢を大切に、患者さんや家族に信頼してもらえる看護師になりたいです。

## ● 新人看護師 B さん（令和3年4月就職）

私は看護師として働き始めた当初、新しい環境と仕事への責任から毎日緊張と不安でいっぱいでした。1日の動き方から看護技術、知識、疾患、病態について覚えることが多くあり、分からないことばかりで、一日一日働くことに精いっぱい辛く思うこともありました。看護業務に追われ、患者様との関りにも余裕を持てなくなることもありました。しかし、日々先輩方に教わり支えてもらいながら、看護技術について一人で出来ることも多くなり、経験できることも少しずつ増えてきました。

この半年を振り返り、困難や辛いこともありましたが、先輩方のフォローや同期との助け合いなど、色々な人の支えがあってこそ乗り越えられた困難であったと考えます。

今後も学び覚えることが沢山ありますが、患者様と関わっていく中で知識、技術を身につけ、患者様に寄り添った温かな看護をしていきたいと考えます。

## 指導者の声

## ● 新人看護職員の指導者 E さん

今年度から実地指導者として新人教育に主体的に関わることとなり、三人の新人看護師を病棟に迎えました。一回り近く年下の新人看護師を前に、どう接したら一人前に育ってくれるのだろうか悩みながらの半年間でした。良かれと思ってやったことが自分の気持ちの押し付けだったんじゃないか、本当はもっと良いやり方があるんじゃないかなど正解がわからず投げ出したくなるようなことも多々ありますが、他のスタッフと想いを共有しながら日々奮闘しています。スタッフの温かい指導のおかげで着実にステップアップしていく三人の姿を見てみると、自分もこの半年間で指導者として、看護師として少しは成長できていればと思います。

## ● 新人看護職員の指導者 F さん

実地指導者として初めは新人看護師に指導の時間が割けない、思うように指導できない、新人看護師の反応が乏しく伝わっているか分からないなど悩むことが多かったです。しかし、いつの間にか新人看護師の出来ることや知識が増え成長していることに気づきました。周りの助けや相談できるスタッフに支えられここまでやってこられたことに感謝し、チームで働いている事を実感しています。新人看護師が一人で行う業務も増える半面、精神面で不安定な新人看護師も出てきます。自分が新人だったころを思い出し、声をかけ体調に気遣うようにしました。「新人が『実地指導者に聞いてもらえた』と言っていた」と聞くことがあり、自分にとって些細なことでも知ってもらえた事、話せた事で楽になっていたのだと知りました。研修でも指導者から挨拶や声をかけることが大切と学んだので、スタッフにも広め、今後も新人看護師の成長を感じながら働いていきたいです。

青年部委員長（松江赤十字病院） 中 島 彰 吾



わが国は2007年に定めたワーク・ライフ・バランス憲章のなかで、男性の育児休業取得率を2020年度には13%、2025年までに30%へ引き上げることを目標に掲げており、男性に対する子育て支援の充実が図られていますが、2019年度は7.48%と低い水準にとどまっているという現状があります。そこで、島根県看護連盟青年部の活動の一環として、国の看護政策が現場の看護職にどのように浸透しているかを調査するため、「男性看護職の育児休暇・配偶者出産休暇取得の実態」という課題に取り組みました。

- ◆調査期間：令和3年8月中旬～9月30日
- ◆調査対象：島根県内の医療機関に所属し、0歳～12歳までの子供がいる看護職（性別は問わず）722名。
- ◆調査内容：対象者の背景（性別、年齢、就業先の規模、職位、育児休暇取得日数）等11項目就業・育児休暇・子育てに対する考え方について4段階評定法にて調査しました。（Googlefoam アンケートの機能を利用し、好きなタイミングでの回答）

## 結 果

- 回収率は、配布数722件、回収数252件（回収率34.9%）
- 性別は男性51名、女性201名、平均年齢は37.1±5.94歳で平均経験年数は14.0±6.18年でした。
- 男性の育児休暇取得率は30.8%で、5日～2週間未満が3件、2週間～1か月未満が2件、1か月～3か月未満が2件、6か月以上が5件でした。  
男性の育児休暇取得率は30.8%は、施設内でのアンケートの対象選定時に優先的に育児休暇取得者へ配布されている可能性があるため参考値ですが、育児休暇の取得者は上昇傾向であると考えられます。
- 就業・育児休暇・子育てに対する考え方については、役職別で差があり「必要に応じて時間短縮勤務が選べる」「必要に応じて夜勤の有無が選べる」「育児休暇を取りやすい」「配偶者出産休暇を取りやすい」「育休終了後は休業前と同等の地位・職場に復帰できる」「男性の育休促進対策を行っている」の6項目で師長、副師長で平均値が高く、主任、スタッフで平均値が低いという結果でした。「男性の育児休暇に賛成」の項目では、主任、スタッフで平均値が高い傾向にありました。役職につくと就業・育児休暇対策について積極的に取得しているが、役職についていない場合は取得しにくいといった就業・育児休暇に対する考え方に乖離が見られ、男性の育児休暇取得に対しては、役職が低いほど肯定的でした。
- 育児休暇取得の理由についての自由記載では、育休を取得しやすい職場環境であったなどの意見もあり、職場環境が育児休暇を取得するためのひとつの要素であると考えられました。  
育児休暇取得が困難な理由として、「迷惑がかかると思う」「前例がない」「勧めている印象がない」などの意見から、育児休暇についての理解が、打診する側も取得者側も得られていない現状があると考えられました。育児休暇を取得しやすい職場環境へ整えるために、スタッフだけでなく役職のある看護職の方にも厚生労働省が推進している育児休暇取得促進に関する取り組みについて周知していくことが重要であると考えられます。  
一方で、両親共に長期的な育児休暇の取得は、否定的な意見も少なからず見られました。労働人口減少している現状で、人員も限られているため、負担の大きい時期に短期での取得が理想ですが、家庭状況によって様々な選択肢は必要であると考えられます。

今回の実態調査では、男性看護師の育児休暇の取得者は上昇傾向にあると考えられますが、前例が少なく取得しにくい現状があるということ、打診する側も積極的に勧めていないということが明らかとなりました。島根県看護連盟青年部として、今回の結果を基に、育児休暇に対する取り組みについて再度学習し、必要な情報を提供できるような研修会を検討していきたいと思います。



活動報告

# 第13回 ポリナビワークショップ in 島根を開催して

青年部委員（島根大学医学部附属病院） 遠 藤 圭 介

開催日：2021 年 9 月 18 日（土） 場 所：パルメイト出雲



今年度は、島根県の新型コロナウイルス感染状況も落ち着きつつあったため、感染対策をした上で、予定通り集合研修の形でポリナビを開催することができました。

今回は、コロナ渦で益々需要が増してきている「ZOOM の使用方法」について、日本看護連盟幹事（青年部担当）である前田和哉氏

にリモートで特別講義をしていただきました。ITリテラシーを高め、コロナとうまく付き合っていくために、基本的な内容から実践的な内容まで大変分かりやすく教えていただきました。講義を通して得た学びを各施設に持ち帰っていただき、活用していただけたらと思います。

また「島根県看護連盟青年部委員会の取り組み」について説明後、「現場で働いていて困っていること」をテーマにグループワークも行いました。政策や政治との繋がりを考えながら、現場の悩みや葛藤といった思いを共有する場となり、限られた時間でしたが、実りある研修になったと感じました。看護の未来のために、今後も若手看護師が政治をもっと身近に感じ考えてもらえるような働きかけを工夫して行っていきたいと思っています。



特別講師の前田和哉 氏



## 公式 LINE に関するアンケート結果



島根県看護連盟の LINE 公式アカウントを作成してから 3 年目になります。

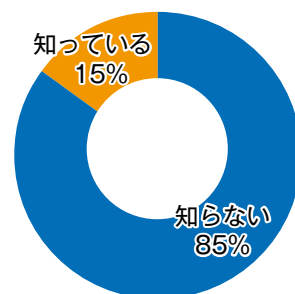
広報委員会では、多くの会員の皆様に活用してもらう為に運営方法の見直しを図ろうと、研修会場でアンケート調査のご協力をお願いしました。

結果としては、円グラフが示すように「LINE 公式アカウントを知らない」と答えた会員が 85% となり、活用方法の検討以前に公式アカウントについてまずは知ってもらう必要があるという事がわかりました。

また、配信内容についても選挙情報だけでなく職場環境や看護にまつわる情報、ホッとすると話題も提供して欲しいという意見が寄せられました。この件につきましては、今後連盟の委員だけでなく会員の皆様からも幅広く情報をお寄せ頂けるようなシステムを検討し、公式 LINE アカウントを会員全員で共有していきたいと思っています。

より良いアカウントの運営を目指し、今後ともご意見やご要望がありましたら是非島根県看護連盟までお寄せ下さい。

### 公式 LINE アカウントを知っていますか



### 島根県看護連盟 LINE 公式アカウント



最新情報を  
届けます



選挙期日（投票日）に投票所において投票することを原則としていますが、諸般の事情で当日投票ができない人にも投票ができる制度があります。



仕事や用務、投票区以外での滞在や旅行、病気やケガ、悪天候等の理由による制約条件がありますが、看護職にとっては利用するとよい制度です。看護職への選挙後アンケートでは投票をしなかった理由に「急な勤務変更で投票に行けなかった」「残業で遅くなり間に合わなかった」等が記されています。「期日前投票」は様々な事情に柔軟に対応するための制度ですので **大事な1票を無駄にしないよう「期日前投票」** を利用しましょう。

投票箱

住民票を現住所に移していない人もこの制度を利用することができますが、事前手続きが必要です。現住所での選挙権は、住民票の移行手続きをしてから３か月かかります。次回参議院議員選挙は７月の予定されています。**住所変更は早めに済ませましょう。**



| 月 | 日  | 曜日 | 行 事            | 場 所      | 講 師 他                                  |
|---|----|----|----------------|----------|----------------------------------------|
| 2 | 6  | 日  | 看護協会・看護連盟合同研修会 | 看護研修センター | 健康福祉部医療政策課<br>看護職員確保グループリーダー<br>永瀬 和枝氏 |
| 6 | 26 | 日  | 島根県看護連盟通常総会    | ビッグハート出雲 |                                        |

水と、空気と、睡眠と。

**東洋羽毛** 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

❖ 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです ❖

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。  
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

### 《お役に立てる主な研修》

- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| ★ 医療安全対策研修  | 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど |
| ★ メンタルヘルス研修 | 労働者におけるストレスと睡眠の関係                  |
| ★ 学校保健委員会   | 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係         |
| ★ 高齢者の睡眠ケア  | 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣       |

\*他、施設内研修などご相談承ります。  
(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

\*オンラインセミナーの開催も承ります。

種取セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行っているがセミナーを実施しています。

◆セミナーに関しましては、下記のメルフォームより  
お問い合わせください。  
担当よりご連絡させていただきます。  
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



## 編集後記



新年あけましておめでとうございます。

昨年末には全国的にもコロナ感染者は低い水準で維持でき少し明るい気分で新年を迎えることができたのではないのでしょうか。

今季はラニーニャ現象で平年より気温が低く降雪量が多いと予報されていますが、「寅年」は冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れると言われています。

体調管理をして未来に進んでいきましょう。

広報委員：竹谷、梶谷、安田、桶田、宮本